

能 土蜘蛛



観世流

特別公演



©国立能楽堂提供



観世 清和



梅若 桜雪



山本 東次郎

連吟「草子洗小町」
舞囃子「龍田」…多久島利之
独吟「老松」…梅若 桜雪
仕舞「梅」…観世 清和
舞囃子「西行桜」…坂口 信男
狂言「栗田口」…山本東次郎
能「土蜘蛛」…観世 清和
梅若 桜雪



栗田口

狂言

2023年

1月14日

土

13:00開演
[12:30開場]

大濠公園能楽堂

福岡市中央区
大濠公園1-5

S席 8,000円 / A席 6,000円 / 自由席 4,000円 (税込)

■大濠公園能楽堂 092-715-2155 ■エムアンドエム 092-751-8257

■チケットぴあ [コード 514-920] セブン-イレブン店内 / WEB受付

お問い合わせ&お申し込み:

大濠公園能楽堂 092-715-2155

[9:00~17:00] ※月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

大濠公園能楽堂 <http://www.ohori-nougaku.jp>

チケット発売 2022年10月1日(土)10:00~

※新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催いたします。※館内での飲食はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により出演者、番組が変更となる場合がございます。
※上演中の写真撮影、録音・録画は固くお断りいたします。※未就学児の入場はできません。

主催
公益社団法人能楽協会
大濠公園能楽堂
西日本新聞社



文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

連吟

舞囃子

独吟

仕舞

舞囃子

狂言

能

草子洗小町

川尾 鷹尾 鷹尾 宮田 嘉之

龍田

神楽留

多久島利之

大鼓 幸 白坂 保行 正佳

大鼓 吉谷 相原 一彦

老松

梅若 桜雪

地謡 鷹尾 山崎 雄正 友正

大鼓 川口 晃平 山崎 正道 小田切 康陽

梅

観世 清和

地謡 関根 角 幸 二 祥丸 武田 宗和 坂口 貴信

西行桜

素囃子

坂口 信男

大鼓 幸 白坂 保行 正佳

大鼓 吉谷 相原 一彦

栗田口

(休憩 20分)

大名 山本東次郎

大郎冠者 山本 凛太郎 栗田口 山本 則重

地謡 井上裕之 関根 祥丸

大鼓 坂口 貴信 今村 嘉伸 角 幸二郎

土蜘蛛

土蜘蛛の精

観世 清和 梅若 桜雪

常好

大鼓 白坂 飯富 信行 章宏

大鼓 田中 森田 光次

入達之伝 白頭 春属出之伝 中サガニ

從者 梅村 御厨

從者 館田 昌功 誠吾

小鼓 飯富

大鼓 田中

後見 武田 山崎

晃平 正道

地謡

井内 政徳 今村 嘉太郎 山口 剛一郎 久保 誠一郎

小田切 康陽 多々島 利之 坂口 信男 今村 嘉伸

附祝言

終演予定 16時00分

解説

狂言 栗田口 あわたぐち

密かな都への憧れ

大名の心の隙を突く狂言心理劇の傑作



道具比べが大流行、次回は「栗田口(名刀)比べ」というので、大名は召使いの太郎冠者に都へ買に行かせます。栗田口が何か知らない太郎冠者は困って、「栗田口を買います」と呼び歩くと、「一人の男が「自分こそ栗田口である」と名乗り出ます。大喜びの太郎冠者は連れて帰りますが、栗田口が人間であることを聞いた大名は驚いて、栗田口について書かれた説明書をもとに検証を始めます。

能 土蜘蛛 つちぐも

世に災いをなす毒蜘蛛とそれを退治せんとする勇士たち



京都の治安を守る、武勇に名高い源頼光は、最近体調がすぐれません。そこで侍女の胡蝶は薬をあつらえてもらい、頼光のもとへ届けます。頼光の従者の取り次ぎもあつて、胡蝶は頼光と面会しますが、頼光は弱音を吐くばかりです。その夜、頼光がひとり休んでいると、怪しげな僧が現れ、病氣というののみな我がなす業であると告げます。僧は蜘蛛の化け物となつて頼光に糸を吐きかけますが、そばにあった刀で斬りつけられ、退散していきます。騒ぎを聞きつけた頼光の家臣・独武者は血の跡を見つけ、軍勢を従えて追ってゆくと、葛城山中の古塚に行き着きます。軍勢が塚を崩すと、蜘蛛の精が正体を現し、散々に苦しめますが、勇士達の奮闘によって遂に打ち取られるのです。

大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園1-5



交通アクセス

- 地下鉄「大濠公園」駅より徒歩7分
 - 西鉄バス「大濠公園」または「黒門」バス停より徒歩3分
- ※能楽堂には専用駐車場がございません。
大濠公園内および近隣の有料駐車場をご利用ください。

座席表

S席 A席 自由席

座席図

